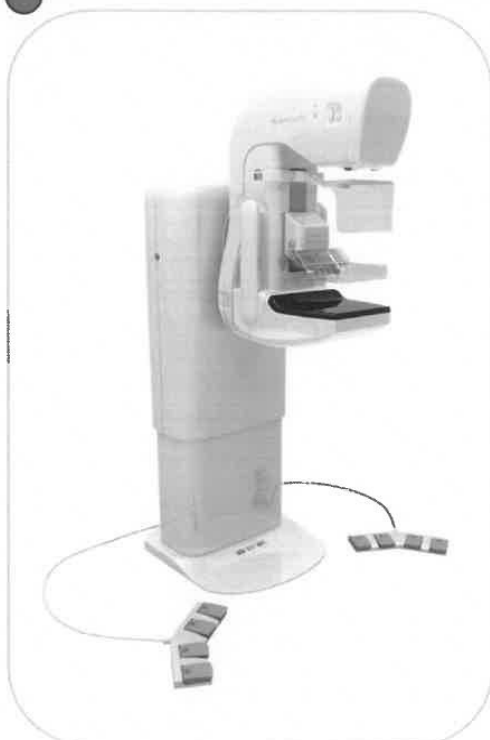


乳がんの早期発見のために

最新の3Dマンモグラフィで 検査を受けませんか



3Dマンモグラフィ撮影 (トモシンセシス撮影)とは

乳房を詳細に撮影するための最新の画像診断技術です。

乳房の内部を立体的に画像化し、微細な病変や腫瘍の検出が容易になり、診断精度が向上します。

従来のマンモグラフィに追加して行う検査であり片方の乳房あたりの放射線被ばく線量は約2倍になっています。

1枚あたりの圧迫固定時間は20秒程度で、それにより全体の検査時間は少し長くなります。

・乳がんの早期発見

微細な石灰化や小さな腫瘍をより正確に検出できます。

・高濃度乳房の方への対応

組織が密な乳房(高濃度乳房)を持つ方は、乳腺組織の重なりで確認できなかった腫瘍が、確認できることがあります。

痛みの少ない圧迫システム、低被ばく、高画質を実現しています